

ナンバリング	B⑥02	科目名	卒業演習 「遊びを可視化し、共有するⅡ」		担当教員	古賀琢也	
ディプロマポリシーとの関連性	①・②・④		担当形態	単独			
テキスト	必要に応じて資料を配布する。			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	後期
講義概要 ■到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの姿から興味や楽しさを捉え、可視化しながら他者と気づきを共有できる。 ・自分なりのテーマや問いを立て、探求することができる。 ・探求した学びをまとめ、口頭での発表や文章で伝える工夫ができる。 ■授業の概要 前期で学んだ可視化、ヴィジブルな記録方法を踏まえ、フィールドワークを行う。身近な素材を用いたあそぼうかーの実践で、子どもたちがどのように興味を持ち、素材と対話するのかを捉え、そのプロセスを可視化する。 可視化した記録を基に、学生や保育者と対話することで、さまざまな視点に触れ、子ども理解を深めていく。また、同時に自分の保育観、子ども観を問い直し、実践者としての自分の軸を模索していく。							
■授業計画 第1回 前期、実習、自分のテーマの振り返り 第2回 素材と対話について 第3回 フィールドワーク① あそぼうかー 第4回 フィールドワークの振り返り①-1 第5回 フィールドワークの振り返り①-2 第6回 フィールドワーク② 第7回 フィールドワークの振り返り②-1 第8回 フィールドワークの振り返り②-2 第9回 卒業レポートに向けた準備 第10回 レポートの読み合わせと意見交換① 第11回 レポートの読み合わせと意見交換② 第12回 卒業レポートの作成・まとめ 第13回 ゼミ内での卒業レポートの発表 第14回 発表準備・内容の検討 第15回 学びの成果発表会							
■準備学習 <ul style="list-style-type: none"> ・授業に際し、指定された資料がある場合は資料を読み、考えをまとめてくること ・フィールドノートや調べたこと、学んだことを整理しておく 							
■評価方法 <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークへの取り組み、協力姿勢 — 20% ・フィールドワークの振り返り — 20% ・話し合いへの積極的な参加 — 20% ・卒業レポート — 40% 							
参考文献	「好奇心が育む学びの世界」風鳴舎 「造形あそびー“体験”が感性を育む」風鳴舎 「意味が躍動する生とは何か」世織書房			特記事項	フィールドワークは先方の都合等により日程・時間が変更となることがあります。 フィールドワーク等にかかる費用は個人負担となります。 【課題等へのフィードバック方法】 レポートは授業内で共有し、コメント等を加え返却します。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修			幼保			
実務経験のある教員等による授業内容	保育所、認定こども園での勤務経験を活かし、実際の課題やその解決への取り組みの方法、また、その際の問題点などに触れ、より実践的な授業を行います。						